

神奈川県議会議員

松長やすゆき

県政報告

第8号

各地域からの陳情報告

各地域の皆さまからいただく様々な陳情に對しましては、できる限りの対応をさせていただきます。今回は、それらのうちから3件についてご報告させていただきます。

遠藤地区

小出川の浸水対策について

小出川の上流地域（遠藤北西部）では、近年たびたび浸水被害が発生しています。最近では、昨年7月の梅雨時や12月の豪雨で排水できない雨水による道路冠水が起きています。

このエリアでは、今年度から企画整理等の街づくりが行われて都市化が進み、さらに将来的には相鉄いずみ野線の延伸

も予定されているだけに、近隣住民が安心できるように早急な対策が急がれるところです。

そこで県に對し、小出川の川幅拡幅などの護岸整備を早急に推進するよう要望したところ、県当局は「令和7年までに拡幅が必要な区間の暫定整備に精力的に取り組む」ということになりました。完成後には、現状の1.6倍の水量を流すことが可能となります。



愛犬「ラッキー」



渋滞のひどかった片瀬江ノ島駅入口交差点がスクランブル化されました

辻堂地区 高砂小学校の通学路の安全対策について

昨年6月千葉県八街市で、下校途中の児童の列にトラックが突っ込み、5人の

子供が死傷するという痛ましい事故が発生しました。その事故を受け、私の母校

の高砂小学校の保護者から、「通学路になつている県道に安全防護柵を設置してほしい」との声が寄せられました。さっそく藤沢土木事務所に防護柵設置の必要性と要望を伝え、このほど一部の設置が行われ、残り区間も今年度中に設置されることになりました。



豪雨で浸水した慶應大学前

小出川彼岸花まつり



子どもたちの通学路にもなっている県道30号に防護柵が設置されました

片瀬地区

国道134号線片瀬江ノ島駅入口交差点のスクランブル化について

小田急の片瀬江ノ島駅の南に位置する「片瀬江ノ島駅入口」交差点は、夏場の観光シーズンなどには混雑が激しく、片瀬漁港や駐車場側からの渋滞が酷い状態になっていました。

そのため、海水浴組合などから「交差点をスクランブル化し、混雑の緩和を図ってほしい」との

要望があり、警察にお願ひし、スクランブル化を実現していただきました。

皆さまの意見お待ちしています。お気軽にお問い合わせください。藤沢市辻堂3-6-3 TEL 042-2669 FAX 042-8806 メール taisihin@opal.dti.ne.jp



ポスター掲示のご協力をお願いしております。ご協力いただける方はご連絡ください。